



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



春爛漫！
桜まつり開催中！

2005
4
NO.5

市報

う ん な ん

平成17年度施政方針 ----- 2~4

人口 46,013人 男性・ 22,230人
世帯数 13,454世帯 女性・ 23,783人
平成17年3月1日現在

目次

パブリック・コメント制度がスタートします	5
平成17年度 予算概要	6~
雲南省の主要事業紹介 その②	8~
雲南省NEWS	10~
市政懇談会における意見・質問の概要 その①	12~
スポーツリーダー	15
こんにちは保健師です	16
Hello Everyone ~うん、なんでしょう~	17
ふるさとウォッチング	18~
中山間地域等直接支払交付金制度について	20~
雲南省からのお知らせ	22~
まちのHOTな話題 ほか	26~

平成17年度

施政方針

平成17年度は、雲南市のまちづくりの基本理念「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」の実現に向け、本格的にスタートする年にあたります。3月7日から開かれた平成17年雲南市3月定例会議で、冒頭、速水雄一市長は次のとおり所信表明しました（要旨）。



速水雄一 市長

生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり

雲南市のまちづくりは、市民と行政の協働によって進めねばなりません。市民と行政が情報を共有し、同じ目標を持ち、課題をそれぞれが解決していくことが必要です。その目標となる指針を、平成17年度から着手する雲南市総合振興計画の策定により、市民の皆様と創りあげる所存です。

三位一体改革による地方交付税の大幅な削減など厳しい財政状況下にある中、平成17年度は、より一層、市民と行政の新たな関係の構築を求め、市民と行政の協働による地域経営の改革と、その推進基盤である行財政の改革を進めていく必要があると考えています。

また、平成17年度においては、次の改革に取り組む覚悟です。
●緊急性や住民ニーズ、費用対効果、計画熟度など総合的な判断により、たとえ継続事業であっても凍結を含めた事業の総見直しを行います。
●近年の行政サービスの拡大に伴う行政組織の肥大化にあっ

3つの基本方針

①情報公開の徹底
4月から6月にかけて市政懇談会を持ち、平成17年度予算を踏まえた事業の実施計画や財政状況等について説明し、ご意見をいただきましたと存じます。さらに6月から9月の間、10

③雲南市民の総力の結集による地域の一体化

地域経営や行財政の改革を進めるには、何よりも市民の皆様の総力の結集が欠かせません。市民一人ひとりが自分たちの為、そしてお互いの為、共同体である雲南市の為に役割を担い合いながら改革を進めていくことが必要であり、その力の結集を何卒お願いいたします。



5つの基本施策

①市民が主役の自治のまち
・地域委員会の設置について
地域委員会の設置に関する条例に基づき、総合センターと一体になったまちづくりの推進やまちづくり活動への意見、提言員会」の設置を図ります。



広域路線バス

②快適生活のための機能と自然あふれる生活空間と共生するまち
・雲南市地域防災計画
市民バス交通計画の策定について
消防・防災・安全対策として「雲南市地域防災計画」の策定に着手し、防災体制の充実に努めるほか、市民バスの地域間格差の調整や市民の皆様からいただいた

③誰もが健やかに安心して暮らします
・保健医療・高齢者福祉について
子供から高齢者までの身体能力の維持をテーマに研究、啓発を行う「身体教育医学研究機関」の平成18年度の開設に向け、調査、検討などを進めることとしています。

また、「雲南市シルバー人材センター」の設立により、高齢者の社会参加を促進していただきますとともに「雲南市老人クラブ」へは、生きがいと健康づくり活動をサポートします。
介護保険制度については、予防重視型システムへの転換が図られ、制度が大幅に改正される見込みですが、適切な在宅サービスが円滑に提供できる体制整備を進めるとともに、新たな体系的な生活支援サービスの活用や在宅介護支援センター機能の充実を図るなど、一層の介護者のサポートを進めます。
・障害者・児童福祉について
障害者福祉につきましては、必要なサービスが確実に提供されるよう、きめ細かな情報提供や相談活動に努めます。
また、児童福祉においては「次世代育成支援計画」に基づく具体的な取組みや相談体制の充実を進め、さらには、児童虐待防止を目的とするネットワークの設置を進めていく考えです。
なお、国の構造改革特区の指定を受け、工事を進めておりました幼児一体化施設である加茂幼稚園が完成することに伴い、就学前の乳幼児の子育て支援対策として、安心して子育てが出来る環境の整備を進めます。

みなさんのご意見を市政に反映する パブリック・コメント制度がスタートします

【問い合わせ先】 雲南市政策企画部情報政策課 ☎0854-40-1015

市では「市民が主役の自治のまち」をめざし、住民と行政の協働によるまちづくりを進めていきます。その中で、市民のみなさんから幅広く多様な意見をいただき、市政に反映していくパブリック・コメント制度を平成17年度から導入します。

この制度は、政策・計画・条例などの策定課程における公正性の確保と透明性の向上を図るとともに、みなさんの市政への参画を推進することを目的としています。

パブリック・コメント制度の流れ

政策等の原案の策定



パブリック・コメント制度の対象には次のものがあります

- ①総合計画等市の基本的な政策を定める計画、個別行政分野において広く市民生活に影響を与える施策の基本的事項を定める計画の策定又は変更。
- ②市の基本的な制度や方針を定める条例の制定又は改廃。
- ③市民等に義務を課し、又は権利を制限する条例（金銭徴収に関する条項を除く。）の制定又は改廃。
- ④市民の公共の用に供する重要な施設に係る基本計画の策定又は変更。
- ⑤前各号に掲げるもののほか、制定又は改廃しようとする制度等の趣旨、市民等への影響を勘案して、パブリック・コメント手続きを実施することが適当であると実施機関が判断したもの。

原案の公表

- 案
- 趣旨・目的・背景
- 実施機関の考え方、論点
- 関連資料

公表方法

- 市報「うんなん」、ホームページへの掲載
- 雲南夢ネットへの掲載
- 本庁及びセンター担当課での閲覧
- その他実施機関が必要と認める方法

1ヵ月以上

意見受付

書面提出・郵便・電子メール・FAX
その他実施機関が適当と認める方法
※住所・氏名・連絡先を明記

提出された意見を考慮

- 意見を取り入れる場合→意見に基づき案を修正
- 意見を取り入れない場合→市の考え方、取り入れなかった理由を説明

政策等の意思決定

結果の公表

- 提出された意見の概要
- 意見に対する実施機関の考え方
- 案を修正したときは修正内容

議会提案・議決 ※条例など議会にかける案件の場合

政策等の実施・執行

パブリック・コメント手続き



パブリック・コメント制度

市の基本的な政策や条例等の策定過程において、案の段階でその趣旨、内容を広く公表し、市民等からその政策に対する意見・情報の提出を受け、その寄せられた意見等に対する市の考え方を明らかにするとともに、提出された意見等を考慮して実施機関としての意思決定を行う一連の手続きをいう。

④ふるさとを愛し豊かな心を 育む教育と文化のまち

・学校教育について

学校教育はもとより、家庭や地域における教育、文化、スポーツの振興について進むべき方向や、その実現に必要な施策を明らかにするための「雲南市教育基本計画」策定に向け取り組めます。

併せて不登校に対する取り組みとして、市内全域を対象とした相談センターの設置についても検討し「不登校対策の実施計画」も策定します。

また、小学校における国際理解教育の一環として外国語教育を学校や地域の実態に応じて実施し、英会話等に触れる機会を増やしていくことが必要であり、雲南市においても、平成17年度



は旧6町村内から一校ずつモデル校を指定して英語教育を実施し、平成18年度から全小学校へ拡大を図ります。

なお、教育施設整備については、海潮幼稚園施設を移転新築するほか、掛合統合小学校建設事業については、波多小学校を除く4校を統合し、新しい掛合小学校を平成20年度開校の予定としています。

・生涯学習について

永井隆平和賞事業は、引き続き市を挙げて開催し、永井隆博士の「如己愛人」の精神と「平和を」の願いを、21世紀を担う若い世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組み機会と出会いの場を提供する考えです。



また、次代の研究者を目指す若い世代を対象とした「炎塾・

風土記専門講座」を開設し、歴史学を学ぶ場を提供するほか、加茂岩倉遺跡を周遊する園路の整備を行います。

・人権教育について
人権教育及び人権啓発への取り組みを総合的に推進するため、市民アンケートを実施し、情報収集、分析等を行い「人権施策推進に関する基本方針」の策定を行います。

また、男女共同参画社会の推進については、雲南市男女共同参画推進条例に基づき、推進に関する活動が積極的に行われるよう広報活動や啓発活動を実施するとともに「雲南市男女共同参画計画」の策定に着手します。

⑤多様な地域資源を活かした 産業が発展するまち

・産業振興について

雲南市産業振興センターの設立に向け、これまで関係機関を対象としたニーズの把握・国内事例調査等の基礎調査を実施しております。

平成17年度においては、組織形態の検討、企業支援活動や販路開拓活動等事業計画の策定を行い、実施に向けての方策を決定し、早期の設立をめざします。商工業については、市内で事業を実施する事業者や事業所に対して助成をする「商工業活性化

化支援補助制度」と「企業立地促進交付金交付制度」をそれぞれ実施し、商工業の支援を行います。中山間地域等直接支払制度推進事業については、合併により雲南市全域が過疎法の指定地域となったため、現行の集落に加え加茂町の集落が事業の該当地域となりました。

平成17年度から新制度となりますが、説明会等を通して、対象全集落の取り組みを強く推進いたします。

また、吉田町上山地区内に50頭の規模の和牛繁殖基地を建設し、併せて放牧場も整備します。今後、他事業の導入を図りながら、規模拡大を目指し所存です。



行政改革の進捗

①行政評価制度の導入を進め、自治体運営を経営的な視点に立って効率的で効果的な自治体経営をめざします。

②行政機能の検証を行います。雲南市においては、組織機構におけるグループ制を導入したところですが、これは行政需要や課題に対して関係する部署が横断的にプロジェクトチームやグループを組織し、課題解決まで期間限定組織を編成するなど柔軟な組織編成を行うものです。

この趣旨に沿い組織の点検を行い、また、合併後における本庁と総合センターとの役割や業務分担を検証し、必要に応じ組織体制の再編成を行います。

③職員数の削減に向け、類似団体等を参考にしながら、事務事業の見直しと合わせ、定員管理計画を策定します。

終わりに、新しい日本のふるさとづくりの実現は、ここ数年の地域経営と行政の改革にかかっていると認識しています。市民の皆様一人ひとりの力を結集していただきますよう心からお願ひ申し上げます。所信の一端を申し述べ、平成17年の施政方針とします。

平成17年3月7日
雲南市長 速水 雄一

285億1,000万円の主な使い道

- 協働による自治へ** 12,869万円
 (まちづくりやコミュニティ活動の活性化による住民自治の充実強化)
 地域振興補助金 7,000万円
 地域委員会費 699万円
 自治会運営費補助金 2,186万円
 自治会集会所建設費補助金 1,223万円

- 定住環境の充実** 345,296万円
 (生活基盤の整備と特色あるまちづくりの推進)
 市営バス運行事業費 17,384万円
 CATV事業運営負担金 34,400万円
 道路整備事業(交付金・起債等)33路線 129,034万円
 まちづくり総合支援事業(大東・木次地区) 51,566万円
 出雲大東駅周辺整備事業 23,400万円
 まちづくり交付金事業(木次・吉田地区) 44,785万円



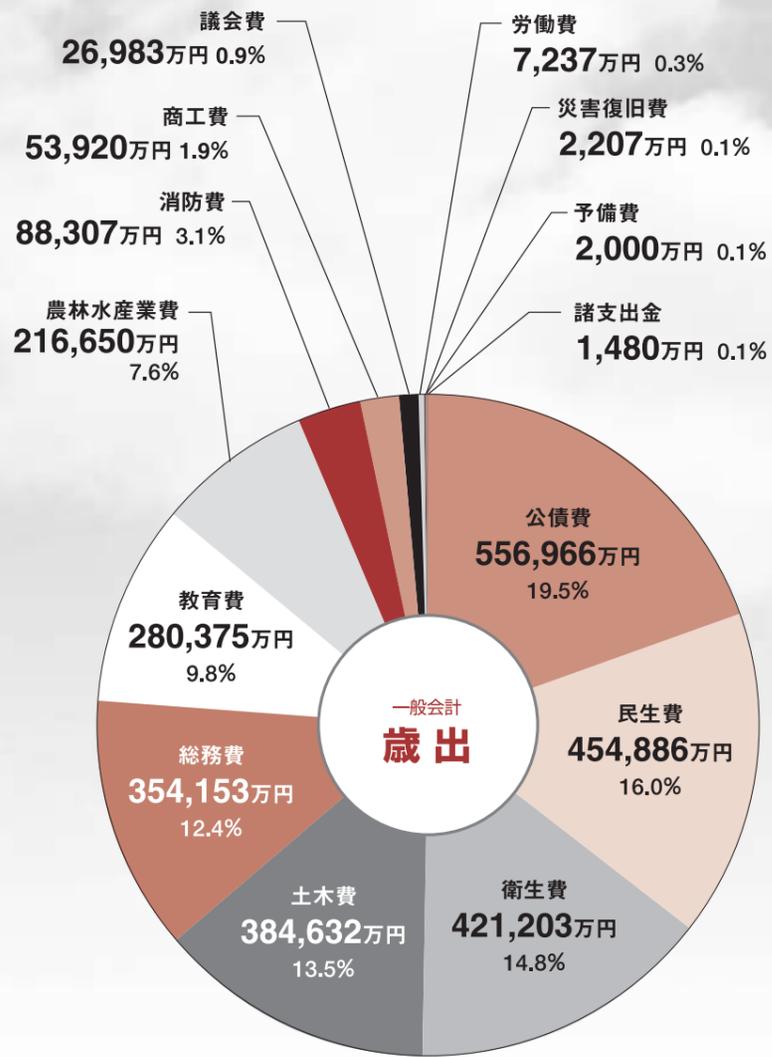
まちづくり交付金事業による整備

- 安心生活の創造** 206,112万円
 (いきいき健康長寿の推進と子育て支援の充実)
 雲南市シルバー人材センター補助金 850万円
 生活保護扶助費 24,744万円
 病院群輪番制病院運営事業補助金 3,300万円
 加茂幼稚園運営事業 6,197万円
 児童扶養手当事業 7,985万円
 生きがい活動支援通所事業 5,534万円
 老人福祉施設管理費 15,736万円
 身体障害者施設訓練等支援費 15,535万円
 知的障害者施設訓練等支援事業 41,669万円
 健康診査事業 8,584万円

- 人が輝く教育・文化** 51,379万円
 (よりよい教育環境の創造と生涯学習活動の推進)
 掛合統合小学校建設事業 3,450万円
 海潮幼稚園建設事業 22,552万円
 生涯学習センター整備事業 7,582万円
 小規模市町村教育委員会広域化モデル事業 401万円
 加茂岩倉遺跡周辺整備事業 7,547万円

- ふるさと産業の創造** 129,028万円
 (自立型地域経済圏の確立に向けたふるさと産業の創造)
 畜産担い手育成総合整備事業 7,996万円
 草地林地一体的利用総合整備事業補助金 8,276万円
 中山間地域直接支払制度交付金 34,000万円
 産業振興センター事業 2,625万円
 森林整備地域活動支援交付金 9,665万円
 公社造林受託事業 13,114万円
 商工業活性化支援対策事業補助金・ 5,533万円
 商工業振興補助金
 小規模企業育成資金対策事業 7,650万円
 観光施設整備事業(海潮温泉、八重滝遊歩道) 3,336万円

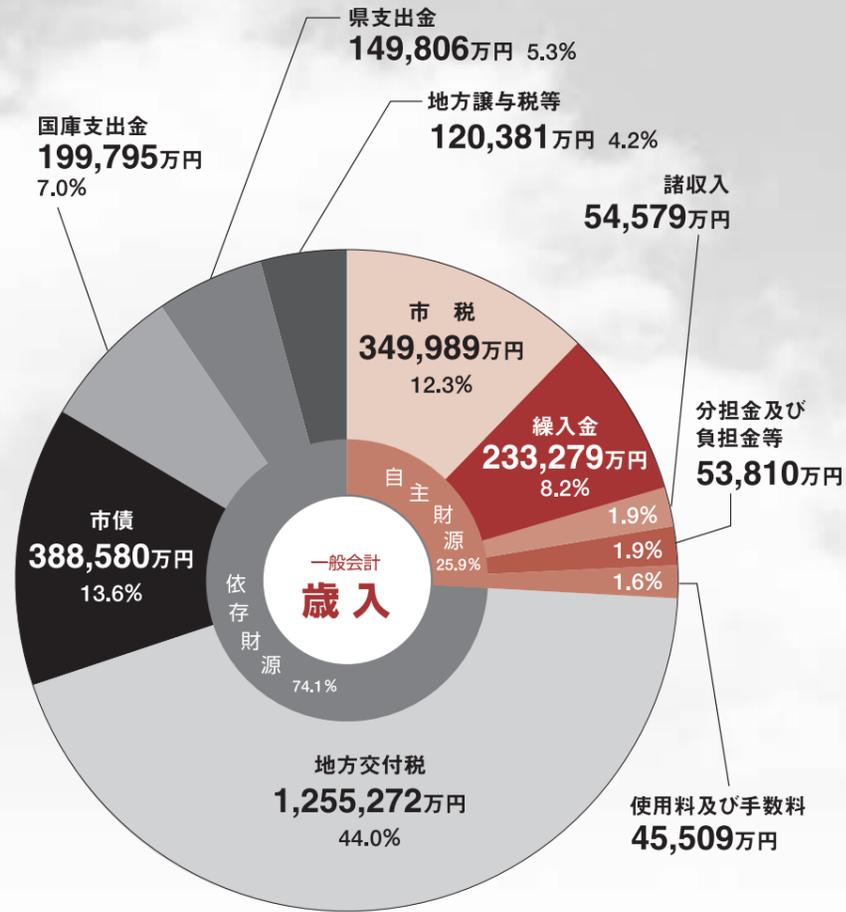
雲南市では市民向けの予算説明書(仮)を全戸に配布する予定にしています。



特別会計 (単位:万円)

会計の名称	平成17年度予算	前年度予算	増減率	
国民健康保険事業	事業勘定分	369,030	357,068	3.4%
	直診勘定	20,820	26,375	△21.1%
老人保健事業	598,150	573,743	4.3%	
農業労働災害共済事業	11,100	5,600	98.2%	
簡易水道事業	122,550	84,662	44.8%	
生活排水処理事業	361,250	390,912	△7.6%	
幡屋財産区	93	90	3.3%	
阿用財産区	236	70	237.1%	
ゆとりの里事業	4,920	4,680	5.1%	
土地区画整理事業	44,150	53,180	△17.0%	
ダム対策事業	3,647	2,679	36.1%	
発電所事業	1,540	2,680	△42.5%	
清嵐荘事業	3,100	13,704	△77.4%	

一般会計当初予算 285億1,000万円



市民1人あたりの予算額
 (平成17年3月1日現在の人口で除したもの)
619,608円

一般会計
 私たちの生活に最も関わり合いの深いのが一般会計です。平成17年度雲南市一般会計当初予算は、厳しい財政状況から投資的経費の約4割減などにより、総額285億1,000万円、前年度旧6町村当初予算単純合計(316億3,000万円)と比較し、9.9%減となっています。また、収支不足分23億3,000万円は減債基金等からの繰入れで補っています。

歳入
 みなさんから納めていただく市税(市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税)は、349,989万円。市の財政力に応じて国から交付される地方交付税や国・県から入ってくる補助金などの依存財源は、2,113,834万円となり、前年比(旧6町村当初予算単純合計)で7.85%の減となりました。その内、地方交付税(市町村の税収入格差を調整するため国から交付される交付金)は、同じく前年比で10.4%増となりましたが、市債(市の借入金)は36.3%の減となりました。

歳出
 まちづくり総合支援事業、中山間地域等直接支払制度交付金事業などの継続事業に加え、地域振興補助金事業、海潮幼稚園建設事業、加茂岩倉遺跡跡史跡整備事業などを新規事業として計上しています。

また、財政健全化の一環として、人件費の削減(特別職10%カット、管理職手当15%、8%を8%、4%に削減、普通建設事業の圧縮(対前年△38.1%)、補助費等の見直しを図っています。

特別会計
 一般会計と区別して処理する会計として特別会計があり国民健康保険事業、老人保健事業など12の特別会計があります。各特別会計は、単純合計で153億円であり、旧大東町の町民ケープル事業特別会計など業務が一部事務組合へ移ったものもあり、合計で対前年1億1,000万円(0.7%)の減となりました。

平成17年度
雲南市
予算概要

平成17年度予算について

雲南市の初年度における予算編成は、市民と行政が市民活動を促進し、連携による協働のまちづくりをすすめていくことに重点を置いています。そのまちづくりをすすめるため、新たに盛り込んだ特徴的な施策として、地域委員会の設置や地域振興補助金、産業振興センター事業、身体教育医学研究所設置準備事業などがあります。

動き出した高速道路!

中国横断自動車道尾道松江線 尾道松江線建設事業



中国横断自動車道尾道松江線は、広島県尾道市と松江市を結ぶ延長137kmの高速自動車国道です。

この区間の宍道JCT～松江玉造IC間は、山陰自動車道と共用し三刀屋木次IC～宍道IC間(12.2km)は、平成15年3月より供用開始しており、現在、三刀屋木次IC以南(広島県境まで)の現地調査、地元設計協議、用地買収など建設事業が進んでいます。

建設までの経緯

尾道松江線は、平成元年に三次～松江間の基本計画、平成8年に三次～三刀屋間の整備計画がそれぞれ決定されています。

そして、平成9年には吉田掛合～三刀屋間の施行命令が出され、平成10年には同区間の工事実施計画が認可されました。更に同年、口和～吉田掛合間の施行命令が出され、



▲尾道松江線広島県境～三刀屋木次IC間の新直轄区間指定を受け、平成16年5月23日には、三刀屋町六重地内で杭打式が開催されました。

平成11年には同区間の工事実施計画が認可されています。

これまで高速自動車国道は日本道路公団が事業主体で整備してきましたが、国土開発幹線自動車道建設会議において、尾道松江線(尾道～三刀屋木次間)は、整備計画の変更により平成16年1月に、新直轄方式(※)として整備されることとなりました。

吉田掛合IC～三刀屋木次IC間の進捗状況

現在、この区間については、建設に係る用地説明会を木次、三刀屋地区でそれぞれ終

※新直轄方式とは
日本道路公団が建設中の整備計画路線(約2km)のうち、採算性の低い路線・区間を対象に、国と都道府県が3・1の負担割合で建設する方式です。事業主体は国土交通省で、完成後の通行料金は無料となります。

了しており、平成16年度末には各地区で地権者会が設立されます。そして平成17年度中には、土地所有者との協議が進められ、用地取得後工事着手となります。

広島県境

吉田掛合ICの進捗状況

この区間については、路線の測量・調査・設計などが終わり、平成17年2月25日に国土交通省、日本道路公団、島根県、雲南市、地区代表者な



三次JCT～三刀屋木次IC間の総事業費は約2,300億円。その内広島県境～三刀

今後の動き

ど関係者が出席し、吉田健康福祉センターで設計協議の調印式が開催されました。
調印式では、速水市長の挨拶などに続き、関係者が設計協議書の確認と調印を行いました。

屋木次IC間の事業費は約890億円で計画されています。
尾道松江線の開通は、西瀬戸自動車道(しまなみ海道)を経由し、四国を結ぶ中四国地域連携の形成基盤として、新たな広域連携が形成されるほか、陰陽間の交流や産業、経済、医療、教育活動なども拡大され、地域振興・活性化などが図られることが期待されています。



※時間算出2003～2004道路時刻表。尾道～雲南市間の高速道路は時速70kmで想定。

雲南市としても、全線の早期完成に向け、国、島根県・広島県をはじめ沿線自治体と一体となり事業に取り組みていきますので、関係のみなさんのご理解とご協力をお願いします。



生きがいを持って働く社会参加で活力のある地域づくり

雲南市シルバー人材センターが設立されました

3月1日、チェリヴァホールで、社団法人雲南市シルバー人材センターの設立総会が開催されました。

シルバー人材センターは、高齢者の経験や知識を活かし、働く機会を提供する場として、これまで事業を展開してきました。合併に伴い統合・社団法人化することで、各種活動の効率化が図られ、事業の公益性、公益性を明確にできることから、このたび新たに設立されたものです。

総会では、これまで設立の準備にあたってきた石田進設立準備委員長が「現在、市内の60歳以上の高齢者人口は約16,600人で、これは全人口の約

36%を占めています。人材センターの理念である自主・自立・協働・共助をより一層すすめて、活力ある地域社会づくりに貢献したい」とあいさつしました。4月1日には、木次町新市にある市社会福祉協議会に隣接して事務所が開設され、高齢者への就業機会を組織的に提供する拠点として、本格的に事業展開を図っていきます。

また、総会で雲南市シルバー人材センターの役員が次のとおり決まりました。

雲南市シルバー人材センター役員 (敬称略・50音順、()内は出身)	
理事長	石田 進 (木次町)
副理事長	鶴原 達夫 (大東町)
常務理事	菅田 貞夫 (木次町)
理事	宇都宮芳治 (木次町)
	小村 伸治 (木次町)
	佐々木國夫 (大東町)
	白築 庫敏 (掛合町)
	周藤 寛洲 (大東町)
	田部 光子 (木次町)
	深石 広正 (三刀屋町)
	深田 徳夫 (加茂町)
	古瀬 明 (三刀屋町)
	宮崎 節朗 (三刀屋町)
	渡部 伸一 (吉田町)
	内田 秋隆 (大東町)
	高尾 尚 (三刀屋町)



伝統文化の魅力を満喫

出雲神話と神楽フォーラム

多くの魅力がある郷土の神楽をぜひ後世へ伝えていきたい。また来年も訪れたい」と話していました。



2月20日、第18回出雲神話と神楽フォーラムが古代鉄歌謡館(大東町)で開催され、訪れた観客は神楽の競演に酔いしれました。

この日出演したのは、市内で出雲神楽の伝統を受け継ぐ社中7団体と地元元海潮中学校神楽クラブの生徒13人。神楽の優美で幽玄な舞いを堪能しようとは会場は立ち見が出るほど大満員となりました。



UNNANSHI NEWS

雲南市 NEWS

教育改革を国民的議論に

スクールミーティング開催

2月16・17日、市教育委員会では、文部科学省と共催による「雲南市スクールミーティング」を開催しました。

これは、教育関係者や地域住民が実際に教育現場の取り組みを見ることや地域住民との直接的な対話を行うことで、それを今後の教育施策に活かすため、文部科学省が全国300か所において行ったもの

です。市では、小・中学校の教職員をはじめ、保護者、地域住民を対象にした意見交換、給食の時間を利用した生徒との対話を2日間にわたって行いました。

意見交換会では、「総合的な学習の時間について、効果が現れ出してきた中での見直しは慌ただしいのではないか」、「もっと長期的視野に立った改革を」、「現在、子どもの学力が二極化してきている」などの意見が出されました。

これらの意見や質問に対し、文部科学省側からは「以前の知識詰込教育に戻るわけではない。生きる力を育てていく」という基本方針は変えないが、それに向かうための手段や方法を根本から見直していく」という見解が示されました。市では、今後もこうした市民のみならずと対話する機会を随時提供していきたいと考えています。



なお、今回のミーティングで出された主な意見は市ホームページにも掲載しています。

「島根県企業立地促進条例に基づいた立地計画認定書」の交付と「工場等の立地に関する覚書」への調印



右から澄田信義県知事、株明和 園山徳道会長、株明和 園山泰司社長、影山喜文助

2月18日、加茂町にある株明和(園山泰司社長)への「立地計画認定書」の交付と、株明和、雲南市、島根県の三者による「工場等の立地に関する覚書」の調印が島根県庁において行われました。

今回の交付は、パソコンや産業用インバーター*の組み立て加工を行っている同社が生産設備の増設を計画。島根県企業立地促進条例に基づく「立地計画認定申請書」を提出し、規定に適合するものと認められたものです。



※「インバーター」とは、一定の周波数を、必要とする周波数に無段階で変換する装置です。

市民と行政の協働による新しいふるさとづくり

市政懇談会でもおける意見・質問の概要



2月5日から27日にかけて、市内6カ所において雲南市初の市政懇談会が開催されました。懇談会は、市側から現況の市政報告のほか、新しく取り組んでいく地域委員会や各種施策などについての説明と、それを受け、みなさんから幅広いご意見、ご提案をいただく場として開催されたものです。懇談会では、合わせて1,023人のみなさんの参加があり、各会場では、予定していた時間を上回るほど、熱心な議論がかわされました。「」では、特に多かった意見や質問への回答や貴重なご提言についての概要を、市のめざすまちづくり施策にご紹介いたします。なお、今回は加茂・木次・掛合会場での意見・質問の概要になります。

市民が主役の自治のまち

「まちづくりの基本理念」とは、古代出雲を再現するかのよう、この地から「新しい日本の理想とする自治体」「日本の原点」をつくりあげていこうとすることではないか



と理解したが、現代版スサノオノミコトである速水市長の所感をお聞きしたい。また、市職員には、気概と信念、責任感を持って仕事をやりぬく気風をつくってもらい、市民と協働の手をしっかりと握って、まちづくりをすすめていくことを望んでいる。 「まちづくりの基本理念」については、この地域の良さを育み、活かし、そして積極的に情報発信していくことが、日本の原点としてのまちづくりになっていくと考えている。

市職員が市民の信頼を得られる仕事をするのがまず「一番最初の取り組み」である。その中で、接遇の向上を実践している。まちづくりの理念にかなった業務をしていると思ってもらえるようにがんばっていききたい。

市政懇談会の開催は今後、どのように行われ、市民と意見交換していくのか。

懇談会については、今後毎年4月から6月にかけて、旧町村で開催されてきた箇所での懇談会を開催していきたい。また、助役2名体制で執行体制の強化を図っているため、手分けをして行いたいと思っている。

意見交換については、一番良いのは車座になって顔と顔をつき合わせて情報交換するのが良いと思っている。定期的な懇談会だけでなく、「ぜひ市長に来てほしい」という申し出があれば、積極的に出かけていきたい。

「市民憲章」の策定については、多くの市民が参加し、できるだけ幅広く、しかもそのプロセスを大切に、行政と住民の協働により策定して欲しい。

「市民憲章」の策定については「まちづくり基本条例」という形で制定していき、平成17年度から積極的にすすめて、市の花や木等ともあわせて、できるだけ早く取組んでいきたい。

加茂町には地域の意見集約や自主的な活動をする組織がなく、その拠点となる施設がない。そのため早急に拠点施設をつくって欲しい。

地域拠点施設については、地域委員会でも検討していただき、公共施設の空きスペースの活用も含めて検討していき、設置の方向で計画してきたい。

快適生活のための機能と自然あふれる生活空間が共生するまち

情報公開については①重要な施策に関わる会議の議事要旨、議事録②重要な施策の予算の編成過程③行政評価の結果等をホームページ等で公開して欲しい。

情報公開については基本方針にも掲げているので、積極的に開示していきたい。①については可能な限り対応し



ていきたい。また定期記者会見を毎月開いて当面の課題等を公表していくほか、補完的に広報紙やケーブルテレビ、インターネット等を通じて情報開示を行ってきたい。

県道・市道の改良は、これからの実施されるのか。県も市も非常に厳しい財政状況ですが、必要なことであるため、県の方へも要望活動をして改良の働きかけを行っていく。市道については継続事業を早く仕上げて、次の段階に移りたい。

誰もが健やかに安心して暮らすまち

合併後の雲南市の防災対策についてお聞きしたい。各町ごとに緊急の防災計画はつくっており、有事の際の出動態勢も確立している。本格的な市の防災計画については、平成17年度から防災会議を設置して策定していく予定であるのでご理解いただきたい。

医療・介護それぞれに予防してあげれば、市の財政負担の軽減につながると思うので、予防医療や保健等の分野での取り組みを聞きたい。

「予防介護」への取り組みを盛り込んだ内容となる予定である。これにより広域連合と協力しながら、要介護認定者数の減少をめざしていきたい。

また、平成17年度に「身体教育医学研究所」の準備委員会を立ち上げ、研究所を平成18年4月からスタートさせようと思っている。これは、若年から高齢者まで「普段から健康に気をつけ」特に高齢者には「病気になるないように」「介護を必要としないように」ということを目的に設置するものです。

雲南市の人口は年々減少傾向にあるが、人口増加対策については。

人口を増加させるには、自然増に加え、他からの流入人口を増やしていくかなければならない。人口増に向けた国の施策に沿った取り組みはもちろん、それに加えて地域独自で福祉支援、あるいは学校での魅力ある学校教育や社会教育をやっていくかなければならないと思っている。

ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまち

学力低下の問題も含めて、これからの市での教育行政への対応は。

学力低下については、雲南市がどういう実態なのかきちんと把握していく必要がある。そして、主要5教科以外の授業でも人間として本当に大切なものを教えていきたいと考えている。

今後、学習指導要領や授業時間等に見直しがかかってくると思うが、これまで以上に地域や家庭での教育が大事になってくると思う。そのため、教職員の視野を広



げていき、教科や生徒指導の研修だけでなく、雲南市独自の幅広く、社会性のある視野の広い研修を実施していく予定です。

不登校をはじめとする「特別な教育の支援のあり方」は。

合併以前から教育創造プロジェクト等で検討をすすめてきており、雲南市の美しい自然、歴史、文化をもっと活用していく中で「特色ある学校づくり」を進めていき、その中で不登校に関する対応も考えている。こうしたことから山村留学等々も視野に入れながら今後検討していく。

多様な地域資源を活かした産業が発展するまち

「産業振興センター」については非常に期待している。大学や研究機関とのタイアップや市内の人材の活用も考えてほしい。

「産業振興センター」については、平成17年度に15名程度の委員を選び、意見をいただき、市としてどのような形の産業振興センターをつくつたらいいのを見極めすすめていきたい。

大学や研究機関とのタイアップや市内の人材の活用については、参考にさせていただきたい。

近年、耕作放棄地など山間地域における棚田の維持についてはどのように取り組んで行かれるのか。

棚田の役割は大変重要と考えている。しかし、こ



れを復田させたり保水させるために、市から援助するという計画は現在のところありません。

しかし、中山間地域等直接支払交付金制度が5年間延長されましたので、それを集落で活用していただきたい。

行財政対策について

三位一体改革が行われるなど、財政状況が厳しいと言われるが、そのような中で事業の実施はどうするのか。

また、鳥根県の17年度予算は戦後2番目の下げ幅であるというが、雲南市ではどうなるのか。

三位一体改革により普通建設事業費年間50億円という見込みが37億円しか投資できなくなったため、これまでやってきた事業をかなり削減していかなければならない。

市の平成17年度予算は実質40億円ある基金の20億円を取り崩して行わなければならない状況である。

今後10年間で経常的な経費を削減して、住民サービスを落とさずに、産業振興や雇用の場を確保していく、本当に必要なもの、そ



いものを選択していく。

いずれにしてもきちんと情報を開示し、みなさんにご理解をいただく中で、オープンな形での行財政運営をすすめていく。

鳥根県でも人件費の削減を実施すると言っているが、市での人件費についての対策は。

人件費については、平成17年度から役職員、管理職についてかなり削減していかねばならないと思っている。

その他意見として

頼原・佐田間バスの存続について、市として継続して

いただくよう要望していただきたい。

市役所の各部署がどこにあるのか分りにくいので総合案内窓口はできないか。

情報公開に期待しているが、外部からの情報収集がどうなるかという点がよく分からない。収集した情報を分析していただき、市としての意思決定に結びつけていただきたい。

ふるさと産業の創出・振興をする上で「有機農産物の生産」「担い手の育成」「県人会との交流」などを実施していったらいい。

IP電話やケーブルを使った福祉サービス等、将来に向けた夢のある施策を持って欲しい。

大きなイベントを行う場合、1か所だけでなく、できるだけ各町持ち回りで開催す

まとめ

この他にも懇談会へ参加していただいたみなさんからたくさんのご意見やご提言がありました。市では、市民のみなさんとの意見交換の場として今後も市政懇談会を開催し、みなさんから寄せられたご意見やご提言を新しいまちづくりに活かしていきます。



るようにはしていただきたい。雲南の米は鳥根県の中で特別おいしい米といわれています。雲南米というブランドをさらにPRして欲しい。

総合センターの空きスペースを利用して図書館などに活用していただきたい。

スポーツリーダー (敬称略)

第53回大原一周駅伝競走大会

■とき 3月6日開催 ■ところ 加茂町商工会館前発着

【1部】旧郡内体協・高校 出場数6チーム

1位 大東A 但馬 裕朗、安田 和広、細田 洋人 安部 洋一、荒木 公栄

2位 大東高校A 日野 誠彦、妹尾 隆弘、庄司 敬哉 山本 明正、藤原 正昭

3位 加茂町 長谷川 充宏、稲田 太一、黒田 英夫 佐藤 匡哉、星野 邦男

【2部】旧郡外市町村・高校・クラブなど 出場数22チーム

1位 ホシザキ電機B 石田 準、森山 良夫、大畑 馨 高見 寛、福代 亮太

2位 平田市 with T・O 多久和 政徳、金森 裕二、大野 哲宏 坂本 直人、渡部 俊

3位 仁多町体協 加藤 周三、田部 勇二、足木 嘉宏 小田川 貴宏、石原 豊

加茂町商工会館前を発着点に木次町・大東町を経由するコースで大原一周駅伝競走大会(5区間・27.5km)が開催され、選手たちが健脚を競いました。



【区間賞】

Table with 2 columns: 1部 (1st section) and 2部 (2nd section). Lists names and times for various districts like 1区・5.5km, 2区・3.7km, etc.

第51回 大東町卓球大会

■とき 3月6日開催 ■ところ 雲南市大東町民体育館

●シングルス 優 勝 【男子Aクラス】大坂浩二 【男子Bクラス】細木賢治 【40歳以上男子】森脇誠夫 【女子Aクラス】奥田邦江 【女子Bクラス】難波美穂 【小・中学生】新田祥基 【ラジボール卓球】来海和男

●団体戦 優 勝 【男子の部】大東体協A 【女子の部】大東体協

木次町冬季インドアソフトテニス大会

■とき 2月27日開催 ■ところ 雲南市木次体育館

1位 松林智照・岡田久美子 (6勝) 2位 三代敏弘・案田彰子 (4勝2敗) 3位 出雲孝悦・西川昌子 (3勝3敗)

第28回 吉田町自治会親善卓球大会

■とき 3月6日開催 ■ところ 吉田勤労者体育センター

●シングルス 優 勝 【一般男子の部】金澤真也 【一般女子の部】河角幸子 【小学生の部】川角大輝

●団体戦 優 勝 曾木自治会 準優勝 上山自治会



いきいき雲南



平成17年は、雲南市にとって実質誕生元年です。そのスタートとなる3月議会に提案した予算はまことに厳しい。併効果が出るまでには、なお時間がかかり、地財ショックや三位一体改革の影響が、大きくのしかかったためです。

しかし、賽は投げられました。雲南市の一体的発展を目指して、「市民が主役のまちづくり」を怒涛のごとく進めていかなければなりません。

今年、昭和で言えば80年。戦後日本も還暦を迎えました。これまでを振り返り、新たな国づくり地域づくりを目指さねばなりません。そのスタートを切る今年、厳しい厳しいを繰り返すばかりであってはなりません。たしかに大変な年ではありますが、戦後日本のスタートとなった昭和20年は、何もなかった。厳しいとは言いがたも今は、なんでもあります。

かつての辛抱に比べればなんだ坂こんな坂、ここはしたたかに乗り切らねばなりません。そのためには、あらゆる知恵と工夫を駆使し、総力戦でがんばることが必要です。

(雲南市長 速水雄一)

うん、なんででしょう

アニー・リンさん



雲南市のみなさん、加茂町の国際交流員のアニーです。まず、加茂町からのお知らせです。加茂町地域づくり委員会(愛称: Feel 21)のホームステイ事業により、2月22日から2月28日までの一週間、大阪大学の8名の留学生に加茂町でホームステイを体験してもらいました。ただ8名の留学生だと思いきや、日本の近隣である中国をはじめ、タイ、ヨルダン、フランス、フィンランド、デンマーク、とオランダなどなんと7カ国から来ている留学生でした。留学生はそれぞれの文化や言葉を抱え、その期間中、加茂町はまるで世界村のようでした。



私はその一週間ずっと留学生と共に座禅や銅鑄づくりなど様々なイベントに参加したりして、自分の第二故郷とも言える加茂町のすばらしさをより一層認識することができました。私たちはどこにいても、みなさんが暖かい笑顔で迎えてくださり、本当に感動しました。留学生は日常会話の日本語しかできないので、意思疎通がうまくいかないこともあったと思いますが、みなさんのお陰で留学生に加茂でのホームステイ生活を楽しくしてもらえました。

留学生は大阪のような大都会でなかなか体験できないことを、加茂で体験できてよかったと語りました。加茂でのホームステイの体験を経て、留学生達が帰国しても、みなさんと築いた思い出はきっと心の底に残ることでしょう。

大変急な話で、申し訳ございませんが、私はやむを得ない事情により3月末で退職させていただくこととなりました。島根にいた1年半は自分の成長にとって、貴重な経験であり、一生忘れられない思い出になります。初めの頃、私は真っ白な白紙のように何も分からなかったけれど、みなさんのお陰で、徐々にこちらでの生活に慣れてきて、仕事もこなせるようになりました。みなさんとお別れするのは本当に寂しく思いますが、人生は別れを繰り返すものなので、みなさんといつかお会いできる日を楽しみにしております。短い間、大変お世話になりました。また、いつかどこかで会いましょう。See You Again!

アニー

結核予防法が変わります
結核予防法が平成17年4月1日より次のように改正されます。
①乳児には感染者がほとんどいないために現在行っているツベルクリン反

結核は現在も高齢者の患者が増えており、決して昔の病気ではありません。特に子供の結核は、大人に比べると髄膜炎など重症になることが多く、生命にもかかわります。BCGは、乳幼児の重症の結核に対して最も予防効果が期待できます。特に抵抗力の弱い乳幼児の時期にBCGを早期に接種することにより、結核の発病と重症化を防ぐことができます。

BCGは生後6カ月までに受けましょう
BCGの早期接種は、重症の結核から子供を救います!



★接種方法
公立雲南総合病院小児科での個別接種90ヶ月(7歳6カ月)未満のお子さんには、予防接種についての説明や予約票を3月に個人宛にお送りしています。よく読まれたうえで早めに接種されますようお願いいたします。

生まれたばかりの大事な生命を結核から守るためにも、BCGの早期接種を心がけましょう!

ご不明な点は、最寄りの健康福祉センターまでお問い合わせください。



②接種時期についても現在は4歳までの接種となっていますが、結核の感染と重症化を防ぐために生後6ヶ月までに接種する必要があります。
そこで、雲南市では平成17年4月1日から次の方法でBCG接種を行います。
★接種時期
生後3ヶ月から6ヶ月未満(但し、合併後の地域事情から17年度は生後12ヶ月未満とします。12ヶ月を過ぎると任意接種となり、公費で受けることができなくなります。)

5月で満1歳(平成16年5月生まれ)になるお子さんを募集!!
写真にコメント30字程度を添え、郵送またはメールで4月6日(水)までに情報政策課へお願いします。
【お問い合わせ先】情報政策課 ☎0854-40-11015
E-Mail: jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp

西川慎一さん・弘美さんのお子さん

あさひ
朝陽くん(加茂町宇治)
平成16年4月19日生まれ
いつもニコニコ笑顔の朝陽くん。みんなの心をあたたかく照らし続けてね!

倉内伸仁さん・絵美さんのお子さん

ゆうじ
佑仁くん(三刀屋町三刀屋)
平成16年4月17日生まれ
元気いっぱいにお兄ちゃんと遊ぶ佑仁。これからも仲良くね。

藤井修治さん・香織さんのお子さん

はると
温人くん(加茂町宇治)
平成16年4月6日生まれ
名前のように温かい人になってね!!

三成英男さん・裕子さんのお子さん

たつや
竜矢くん(三刀屋町里坊)
平成16年4月22日生まれ
わんぱくで元気いっぱいのたつちゃん。大好きなお姉ちゃんとずーと仲良

錦織正明さん・理恵さんのお子さん

もえちゃん(大東町飯田)
平成16年4月9日生まれ
散髪してますますいけすけなもえぼん。これでも女の子なのよー!!

岩崎成紀さん・慶子さんのお子さん

だいち
大地くん(三刀屋町下熊谷)
平成16年4月4日生まれ
いつもわんぱくの大ちゃん!お姉ちゃんと仲良く、元気に育ってね!!

星野尚幸さん・佐和子さんのお子さん

かずま
和真くん(三刀屋町給下)
平成16年4月1日生まれ
鍋じい・ばば、本家じい・ばば、僕1歳になったよ。これからもよろしくね。

堀内浩史さん・佳奈子さんのお子さん

りん
凜音ちゃん(大東町飯田)
平成16年4月5日生まれ
我が家のアイドルおてんばりんちゃん。笑顔で元気に育ってね!

堀江潤さん・夏樹さんのお子さん

はると
大翔くん(吉田町深野)
平成16年4月4日生まれ
笑顔の素敵なのはるちゃん。いつまでも元気で優しい子に育ってね。

加藤真一さん・裕美さんのお子さん

たいら
大良くん(掛合町多根)
平成16年3月6日生まれ
いつも笑顔で、元気いっぱいのたいら君♥

藤原正博さん・千尋さんのお子さん

めい
芽生ちゃん(三刀屋町給下)
平成16年4月1日生まれ
笑顔の素敵なのはるちゃん。これからも元気に大きくなってね。

4月で1歳おめでとう

わが家のHOPE

ホープ



ふるさと

ウォッチング

観音堂で行われた餅さしには5人の若者が参加し、大餅を何回担ぎあげたかを競いました。

餅さしは、その昔、飢饉により農作物の不作にみまわれた住民が、本尊である十一面観音に祈るため、各戸より米を集め、餅を供えたのがはじまりと云われています。それから後、その供養に併せ、力じまんの若者たちが集まり、重さ43kgほどある餅を何度も担ぎあげてから奉納しています。



吉田町地区の善福寺で、150年以上前から続く伝承行事「餅さし」があり、地元住民が集まり無病息災や五穀豊穡を祈願しました。



2/20

地域に息づく伝統行事 餅さし



町内の男性は「今回の作品は演技力・歌唱力など団員のレベルアップを感じ、見ごたえがありました。次回の作品が楽しみです。」と感想を話してくれました。

節目の年となった今回は映像を取り入れた演出を試みるなどの意欲作で、毎回見に来るといふ加茂町の男性は「今回の作品は演技力・歌唱力など団員のレベルアップを感じ、見ごたえがありました。次回の作品が楽しみです。」と感想を話してくれました。

加茂文化ホール・ラメールでピリオネア大学音楽劇「未来天然色」が上演され、町内外から950人の観客が歌と踊りの舞台に酔いしれました。

ピリオネア大学は、平成5年に加茂町住民を中心に結成された音楽劇サークル。東京都在住の歌手モンデン・モモさんを指導者として迎え、団員は大人から子供まで100名です。同サークルは加茂町の文化活動の拠点、加茂文化ホール・ラメールを中心に年間を通じ活動しています。

2/19・20

ピリオネア大学音楽劇 「未来天然色」

市民自らの手で住みよい地域を作る「う」のテーマのもと、会員一人ひとりから集めた要望や地元将来像を地図に記した、手づくりの斐伊地区活性化マップを作成する予定にしています。



城名植山の展望場は、中国山地の山並みや斐伊川、下熊谷平野を一望できる絶好の眺望です。

この日は、前日から降り積もった雪のため、足場の悪い中での作業となりましたが、参加者は手際よく作業を行い、こちよい汗を流しました。

同協議会では、平成12年に城名植山へ桜の苗木200本の植樹をしており、毎年春には施肥を、夏には除草作業を実施してきました。



2/27

斐伊地区を新しい花見スポットに

木次町斐伊地区の自治会長や地域の関係者などで構成する斐伊地区活性化協議会（内田弘一会長）のメンバーが、斐伊小学校裏にある城名植山の桜の手入れと、地元公民館周辺に桜の苗木25本を植樹しました。

2/26

ポットラックパーティーで留学生と交流



大東ホームステイ事業（2月7日～3月6日）の一環としてお菓子ポットラックパーティーが開催されました。

当日は、小学生などおよそ60人が参加し、国際交流員のロジャー・マシューズさんや留学生が考えたゲームなどをして交流を深めました。特に、カードに書かれた内容の人を探し「大東ビンゴゲーム」では、会場のおちろちらで笑い声があふれ、大変盛り上がりがありました。



園児たちは、この日のために手作りの雛人形を準備。会では飾り付けをした蒸しパンを食べたり、ひなまつりにちなんだ歌を合唱したりした後、のど自慢大会と題して園児たちが思い思いの曲を披露し、楽しいひとときを過ごしました。

3/3

今日は楽しいひなまつり



また、中野幼稚園では、園内での子どもたちの様子を見てもらい、保育士として子どもと過ごしてもらおう取り組みとして、保護者による1日園長を今年度から実施しており、好評を得ています。

三刀屋町の中野幼稚園で園児たちの健康やかな成長を願って、ひなまつり会が開かれました。



4/23

まもなくオープン 掛合酒蔵資料館



掛合町掛合の酒蔵資料館では、4月のオープンに向けて、準備が大詰めを迎えています。

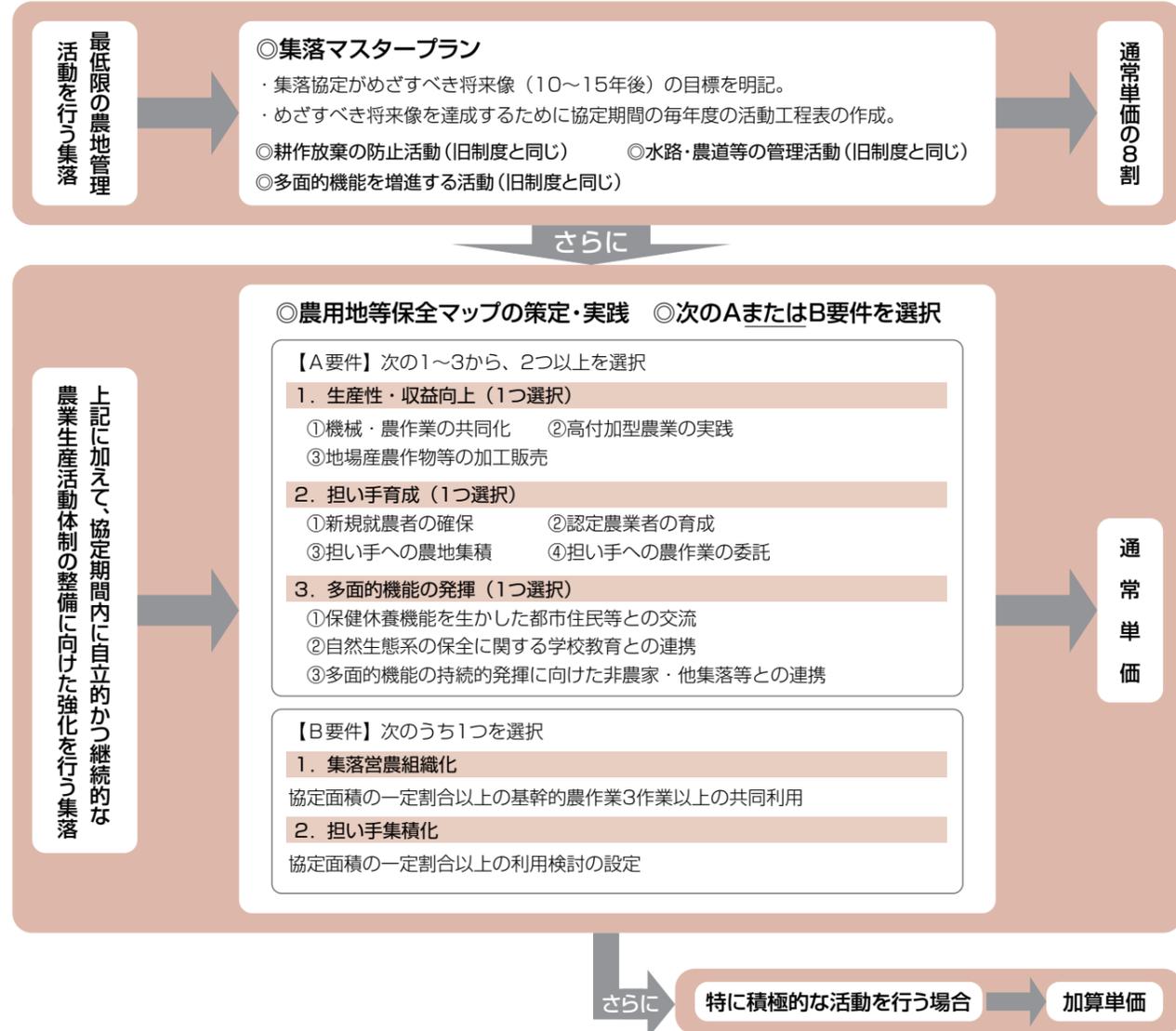
この資料館は、酒造りの休止により(株)竹下本店から寄付された施設を改修したもので、土蔵瓦葺2階建ての酒蔵は明治30年に建造され、酒造りの文化を伝える貴重な建造物として保存、一般公開されます。

また、施設は資料館としてばかりでなく、地元「ふるさとの酒を造る会」が市内外の会員を募り、酒造りを通じた都市農村交流を図る場としても活用されます。



(2) 新制度での集落協定と交付金

新たな集落協定の内容は、各協定のやる気・体力に応じて多様なメニューが選択可能となり、その取り組み内容に応じて、交付金が加算及び減額されます。



2. 推進のスケジュール

雲南市農林振興課では、この制度に取り組み始める集落に対して説明会などの推進活動を実施します。各総合センター単位での集落代表者説明会をし、集落協定締結に向けて旧大字単位、集落単位での相談にも出かけていきます。

・集落代表者説明会（予定）

※詳細については代表者へ別途通知いたします。
4/12…吉田町、4/13…掛合町、
4/14…三刀屋町、4/14…木次町、
4/15…大東町
加茂町は説明会実施済みです。

・旧大字単位、集落単位説明会、集落協定協議
4月～8月（協定締結期限は8月です。）

3. 旧制度取り組み集落の状況



大東町杉谷集落代表 児玉明さん

私の集落は谷あいであるため平成12年に制度が始まる以前から、集落での農地の荒廃防止の必要性を感じ、その取り組みに苦慮しておりました。この制度は草刈をしたり耕作をしたり、集落に暮らす以上当たり前にしてきた作業に対して直接交付金が交付されるため、農家にとっては大変助かるものですが、集落全体、地域全体が約束事によって取り組むことは、地域に対して他のどんな補助金よりも活性化を進め、効果があったと感じます。この5年間で交付金を利用して共同防除機、粉摺り機を購入し共同活用していますので集落営農の下地も徐々にすすんできています。また、農家ごとに米の食味検査をして米作りの成果を競い合うなど楽しく農業に取り組むこともできています。



水稲共同防除の様子

新制度がスタートすれば、当然集落で取り組みたいと思っています。当面は無理をせず8割の交付金で始めて、集落で相談しながら共同利用機械を活用した集落営農などにも発展させたいと思います。集落で役員をされる方はご苦労も多いと思いますが、最高の制度です。合併で対象地域となった旧加茂町もぜひ初年度から取り組まれるようにお勧めします。

【お問い合わせ先】 雲南市産業振興部農林振興課 ☎0854-40-1051 または雲南市各総合センター事業管理課

中山間地域等直接支払交付金制度が新制度で継続実施となりました

平成12年度から始まった中山間地域等直接支払制度は、農業生産活動として取り組むべき事項を定める「集落協定」の締結を行い、国・県・市から集落と耕作者に協定農地の維持管理費用が交付されるものです。5力年間の予定であった、この制度は平成16年度が最終年となっておりましたが、制度内容を一部見直し平成17年度から21年度まで更に5力年間、新制度でスタートすることが正式に決定しました。

平成16年度は雲南市（加茂町を除く5町）全体で223集落、農家数4,263戸、対象農用地面積2,066ha、交付額33,485万円の取り組みが行われました。3億円以上の交付金が交付される本制度は、農用地の維持管理への効果はもとより地域への経済効果は計り知れないものであります。

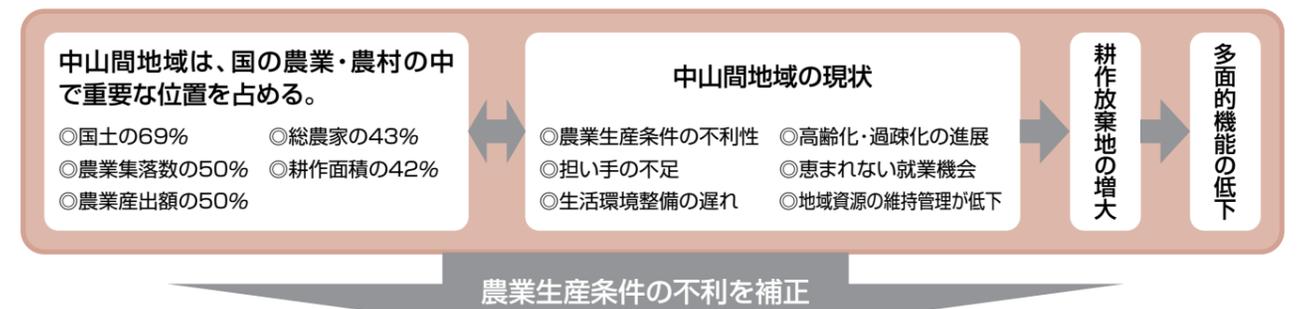
平成17年度から新制度でスタートすることに伴い、市では合併により制度の対象地域となった加茂町地域を含む全域で、積極的に推進を図り、各集落がこの制度に取り組めるよう支援していきます。

1. 中山間地域等直接支払制度

(1) 新制度の概要

雲南市をはじめとする中山間地域は、農業生産活動等を行うことにより、洪水の防止や水源の涵養、美しい緑の景観の形成など、多くの機能（多面的機能）を果たしています。

この制度は、中山間地域で農業生産活動等を行うことにより農用地を保全し、その多面的機能を確保していくことを目的に農業者等に交付金の直接支払を行います。



中山間地域等直接支払制度

◎対象となる農用地 下記の要件に該当する農用地区域内に存する1ha以上の一団の農用地

- 急傾斜地 ○水田…傾斜1/20以上 ○畑…傾斜15度(2.7/10)以上
- 緩傾斜地 ○水田…傾斜1/100以上 ○畑…傾斜8度(1.4/10)以上

条件不利地域の農業者

集落協定 締結

- ①集落の将来像を明確化した活動計画（マスタープラン）の下での5年間以上継続して行われる農業生産活動等
- ②一定の要件の元での農用地保全体制の整備や地域の実情に即した農業生産活動等の継続に向けた活動



交付金交付

◎交付単価 (円/10アール)

	水田	畑
急傾斜	21,000	11,500
緩傾斜	8,000	3,500

右記の①のみ実施する場合には、上記単価の8割の単価とする耕作放棄地の復旧や法人設立等、より積極的な取り組みを行う協定には、取り組みに応じて加算を行う。

おめでとうございます

(敬称略)

◎毎日新聞社主催

2004年度毎日・地方自治大賞

奨励賞受賞

「安心・安全」と「食」をテーマに、地域の特性を生かした独創的なアイデアや、幅広い住民参加によって地域づくりを進める市区町村への表彰)

島根県雲南市(旧木次町の取り組み)

「食」食べ物からの健康づくりをめざして」地元で採れた安心安全な農産物を学校給食へ提供している取り組みや子どもたちと生産者の交流などが評価されたことにより



毎日新聞社松倉展人松江支局長(右)と速水市長

◎叙位・叙勲・褒章受賞

●地方自治功労 旭日単光章

川上 傳さん(三刀屋町里坊)

多年にわたり三刀屋町議会議員として、地域の振興・発展に貢献された功績により

●教育功労 従四位

多賀瑞心さん(吉田町吉田)

1月18日死去

多年にわたり教育者として、教育の充実・振興のために貢献された功績により
叙位・叙勲の荣誉に対し、心から敬意と祝意を表します

◎島根県優秀技能者表彰

【技能検定関係等功労者】

舟木 清さん(加茂町)

永年にわたり国家試験技能検定委員として、技能検定事業の推進・発展に貢献された功績により

◎平成16年度土地改良功労表彰

島根県土地改良事業団体連合会から

伊藤 勲さん(三刀屋町)

深澤 経夫さん(吉田町)

渡部 保男さん(吉田町)

藤原 照雄さん(吉田町)

ありがとうございます

(敬称略)

◎雲南市へ

寄付金として(200万円)

有限会社 植田建設

代表取締役社長 植田 耕志

平成17年度国民健康保険料

仮算定について

市民部税務課

☎0854・40・1034

または市民部市民生活課

☎0854・40・1031まで

市では国民健康保険料の納期を年12回としています。このうち4月から7月までの仮算定期間は、17年度に限り仮算定保険料率を設定し賦課することとしています。これは旧6町村の16年度保険料率が異なるため仮算定の段階で雲南市の保険料率で統一し、平準化を図るためのものです。

みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

平成17年度固定資産縦覧帳簿

の縦覧について

市民部税務課

☎0854・40・1034

平成17年度固定資産税の縦覧帳簿による縦覧を、次のとおり行います。

■縦覧帳簿

①土地価格等縦覧帳簿

(所在、地番、地目、地積、価格を記載)

②家屋価格等縦覧帳簿

(所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載)

■縦覧できる方

本市内に所在する土地又は家屋に対して課する固定資産税の納税者

※土地(家屋)のみを所有している方は、土地(家屋)の縦覧帳簿だけが縦覧できます。又、免税点未満の方は縦覧できません。

■縦覧日時

4月1日(金)～5月31日(火)

土・日・祝日を除く

午前8時30分～午後5時

■縦覧場所

市役所2階税務課、または各総合センター総合調整課

※市役所本庁では市全域が縦覧できませんが、総合調整課では、当該町のみ縦覧可能ですのでご注意ください。

特別障害給付金制度について

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

または各総合センター総合調整課まで

先月号で掲載しました特別障害給付金についてお知らせします。

この制度は、国民年金の任意加入期間に加入しなかったことにより、**障害基礎年金等を受給していない障害者の方**について、国民年金制度の発展過程において生じた事情にかんがみ、福祉的措置として創設されました。

★支給の対象になる方は次の方です。

(障害基礎年金や障害厚生年金、障害共済年金などを受給できる方は対象になりません)

- ①平成3年3月以前に国民年金任意加入対象であった学生
- ②昭和61年3月以前に国民年金任意加入対象であった学生

お詫びと訂正

市報うんなん3月号の記載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

8ページ、わが家のホープ

(誤) 内田辰徳くん(大東町新庄) ↓ (正) 内田辰徳くん(加茂町宇治)

(誤) 安部伸也(木次町) ↓ (正) 安部伸也(大東町)

(誤) 藤原栄司(木次町) ↓ (正) 藤原栄司(大東町)

(誤) 石飛 隆(木次町) ↓ (正) 石飛 隆(出雲市)

(誤) 柘植浩二(正) 柘植浩二

(誤) 石飛 稔(出雲市) ↓ (正) 亀山 稔(木次町)

国民健康保険被保険者の方へ
平成17年度人間ドック・
脳ドック実施のお知らせ

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

■対象者

雲南市国民健康保険被保険者

(脳ドックは50歳以上が対象)

■申し込み期間

4月4日(月)～4月27日(水)

■申し込み先

市役所市民部市民生活課または各総合センター総合調整課

※印鑑と国民健康保険被保険者証を持参の上、所定用紙にて申し込んでください。

■受診可能な医療機関

公立雲南総合病院(月～金)

平成記念病院(月～金、婦人科は木のみ) 掛合診療所(月～金)

松江市立病院(月、金、第1水、第3火) ※平成記念病院、掛合診療所では人間ドックのみ、松江市立病院では脳ドック(基本検診セット)のみの受診となります。

■実施期間

公立雲南総合病院

6月1日～12月28日

平成記念病院

(脳ドックは7月1日～12月28日)

平成記念病院

10月1日～平成18年3月31日

■受診料

【外来人間ドック】

公立雲南総合病院

男性7,140円、女性7,560円

平成記念病院

男性7,000円、女性7,420円

掛合診療所

7,200円

せん

【外来脳ドック】

公立雲南総合病院

4,500円

松江市立病院

9,660円

【受診日】

松江市立病院以外は医療機関から本人宛てに通知します。

松江市立病院は雲南市役所から本人宛てに通知します。

■募集人員

【外来人間ドック】

公立雲南総合病院

100名

平成記念病院

80名

掛合診療所

20名

【外来脳ドック】

公立雲南総合病院

30名

松江市立病院

20名

犬の登録と狂犬病予防注射を受けさせましょう

市民部環境対策課

☎0854・40・1033

または各総合センター総合調整課まで
犬を飼う際には、市役所に犬を登録しなければなりません。また、毎年狂犬病の予防注射を受けさせる義務があります。

今年度の集合注射の日程は下記のとおりですので、ご都合をつけてお出かけください。詳しい時間・会場については回覧チラシ等をご覧ください。

日程

- 三刀屋町…4月12日(火)、13日(水)
- 大東町…4月14日(木)、15日(金)
- 18日(月)、19日(火)
- 木次町…4月25日(月)、26日(火)
- 掛合町…4月27日(水)、28日(木)
- 加茂町…5月9日(月)、10日(火)
- 吉田町…5月16日(月)、17日(火)

料金

- 登録済みで注射のみの方は3,000円
- 新規登録の方は6,000円

その他

- 登録済みの方にはハガキを送付しますので会場にご持参ください。犬を飼わなくなった方もお手数ですがハガキを会場もしくは各総合センター総合調整課までご持参ください。

平成17年度のごみ収集について

- 市民部環境対策課 ☎40・1033
- 雲南エネルギーセンター ☎49・6332
- 雲南リサイクルプラザ ☎42・3391
- いいしクリーンセンター ☎72・9217

★ごみの分別と収集

【大東町、加茂町、木次町、三刀屋町の分別と収集予定】
配布した平成17年度「ごみの分け方・出し方」を参考にしてください。収集につきましては、日程表に従い、ごみを出してください。

【掛合町、吉田町の分別と収集予定】

今回配布します「ごみの分別と出し方のしおり」に従い、ごみの分別をお願いします。収集日程・地区についてはカレンダーを参考にしてください。

★ごみを出される際の注意事項

- ごみ袋の口の部分をガムテープで止めたものが多く出ています。収集作業が困難になるので、袋の口は必ず結んで止めるようにお願いします。
- 年々ごみの量が増加しています。ごみが出たらすぐには捨てず、古紙回収の利用などリサイクル品として出すことや生ごみは肥料として利用するなどして、ごみの減量化に努めていただきますようご協力をお願いします。

雲南市の桜まつり

桜の見頃
4月上旬
(18~10日頃)
天候により
左右されます

きずき桜まつり 3/19~4/21

★斐伊川堤防桜並木

日本さくら名所100選認定の並木は、2kmにわたる桜のトンネル。中国地方唯一の桜名所は雲南市のシンボルとなっています。

★メインイベント 4月2日(土)・3日(日)

JR木次駅前をメイン会場に、テレビ・ラジオ公開生放送や郷土芸能ステージ、特産品販売等の催しが行われるほか、2日の夜には打ち上げ花火を予定しています。

★夜桜

まつり期間中はボンボリの点灯やライトアップもされるため、昼間とは違う桜の情景を楽しめます。

みとや桜まつり 3/25~4/25

★メインイベント 4月2日(土)・3日(日)

みとや城山まつりが4月2日(土)・3日(日)の2日間、三刀屋城址公園、三刀屋川河川敷を中心に行われ、特産品やとれたて野菜を即売するテント村が開設されます。また、3日の朝7時から、桜を見ながら散策するアスパルウォークもありますので、皆さんぜひ参加してください。

★御衣黄

淡い黄緑色の花を咲かせる御衣黄が、城址公園、三刀屋川河川敷にあり、ソメイヨシノから2週間程度遅れた4月中旬頃の開花予定です。

雲南市のホームページ <http://www.city.unnan.shimane.jp> で桜の開花状況を随時更新していますのでご覧ください。

木次・三刀屋町では、フォトコンテストも開催します!
【問】木次町観光協会 ☎40-1082・三刀屋町商工会 ☎45-2405

雲南水道局工務第一課事務所移転のお知らせ

水道局工務第二課 ☎43・2247

現在、元大東中学校跡に水道局工務第二課の事務所がありますが、4月1日から新しい越戸浄水場の管理棟に移転します。電話、有線の変更はありません。

尾原ダム 菜の花まつり 2005

とき 4月24日(日) 10:00~

ところ 仁多町林原地内 特設会場

今年も恒例の尾原ダム菜の花まつり2005が開催されます。旬の山菜てんぷら試食コーナーなどイベント盛りだくさんです。みなさんぜひお出かけください。

【問】雲南市政策企画部ダム対策課 ☎0854-40-1012

斐伊川にこいのぼりを泳がせてみませんか!

雲南市では、親しまれる河川空間づくりや河川愛護を目的に、また市内の子供たちが健やかに育つことを願って、斐伊川さくらまつり、お花見レガッタや子供の日の頃、斐伊川を泳ぐように「こいのぼり」を掲揚します。こいのぼりは、市民のみなさんから寄贈いただいたものを集めて掲揚するよう計画しています。ご家庭にご不要になった「こいのぼり」などをお持ちでしたらぜひご提供いただきますようよろしくお願いいたします。なお、掲揚場所は木次町地内簸上橋から下熊谷橋(潜水橋)までの河川敷で、数は100匹程度を予定しています。

■募集内容 「こいのぼり」補修不能なほど汚れ、破損のあるものを除きますが、大きさは問いません。

■募集期間 3月末まで

■掲揚期間 4月上旬~6月上旬

【問】雲南市建設部建設工務課 ☎0854-40-1063

雲南市高齢者在宅福祉サービスの利用料のお知らせ

健康福祉部長寿障害福祉課 ☎0854-40-1042または各健康福祉センターまで

雲南市の介護予防・生活支援事業の利用料について、平成17年4月1日から下記のようになりますのでお知らせします。

福祉サービスの名称	内容	対象者	利用者負担	申請に必要なもの	注意事項
福祉タクシー助成事業	福祉タクシーにより医療機関への通院、入退院、施設への入退所の輸送を行う。	①要介護4・5程度の寝たきり高齢者。 ②身体障害者手帳1・2級所持者で寝たきりの方。	片道3,000円 (但し、1回あたりの費用が18,000円を超えた場合はその超えた額を上乗せ)	申請書 印鑑	利用上限12回 (年度あたり) 委託事業所限定
生きがい活動支援通所事業(ミニデイ)	家に閉じこもりがちな高齢者に対して、通所により日常動作訓練や趣味活動等を行う。	概ね65歳以上の高齢者	1日 900円	申請書 医師の意見書 誓約書 印鑑	要介護認定者は不可
生活管理指導員派遣事業(支援ヘルプ)	生活習慣などの指導を行う。	概ね65歳以上の高齢者	1時間 未滿 200円 1時間30分未滿 290円	申請書 医師の意見書 誓約書 印鑑	要支援、 要介護認定者は不可
生活管理指導短期宿泊事業(ショート)	養護老人ホーム、特別養護老人ホームの空きベッドを活用して宿泊による生活指導を行う。	概ね65歳以上の高齢者	生保世帯 無料 その他世帯 690円	申請書 医師の意見書 誓約書 印鑑	要支援、 要介護認定者は不可 利用料のほか、 食費が必要
「食」の自立支援事業(配食サービス)	高齢者を対象に、配食サービス等の食関連サービスの調整を行う。	①概ね65歳以上の高齢者世帯及び身体障害者でサービスの利用が適当な世帯。 ②知的障害者及び精神障害者でサービスの利用が適当な世帯。	生保世帯 300円/食 (限度額6,000円) その他世帯 350円/食 (限度額7,000円)	申請書 印鑑	

モンデン・モモ 「CD発売記念ライブ」

ビリオネア大学など音楽劇サークルの指導にあたるモンデン・モモさんのニューアルバム「COSMO MOMO I」の発売記念コンサート。その素晴らしい歌声をどうぞお楽しみに。

日時

- 9日(土)
18:00開場18:30開演
- 10日(日)
14:30開場15:00開演

入場料

- 一般
3,000円(当日3,500円)
- 高校生以下
2,500円(当日3,000円)



【問】雲南市加茂文化ホール・ラメール
ホームページアドレス <http://user.kkm.ne.jp/la-mer>

【お問い合わせ先】雲南市加茂文化ホール・ラメール
☎ 0854-49-8500

会社・法人の登記事務が コンピュータ処理に

松江地方務局雲南支局では、4月11日から6月中旬までの間、会社・法人の登記事務を順次、コンピュータへ移行します。

コンピュータ処理により次の点が変わります。

- 登記簿謄本・抄本の取り扱い
登記簿謄本・抄本に代えて「登記事項証明書」を発行します。
この「登記事項証明書」は、従来の登記簿の謄本・抄本の効力と変わりません。
- 閲覧の取り扱い
登記簿の閲覧が廃止され、「登記事項要約書」を発行します。
なお、閉鎖登記簿の閲覧は従来どおりです。

※移行作業中の会社・法人については「登記事項証明書」及び「登記事項要約書」、「印鑑証明書」の交付に時間を要する場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いします。



【お問い合わせ先】松江地方務局 雲南支局
☎ 0854-42-0314

裁判所職員 採用試験について

裁判所事務官 I 種・事務官 II 種採用試験

(いずれも大学卒業程度)

【受付期間】4月1日(金)～4月15日(金)

受験資格や試験日程、申込用紙の請求など詳しくは人事院中国事務局まで

〒690-8523 島根県松江市母衣町68番地
松江地方裁判所

ホームページアドレス <http://www.courts.go.jp/>

【お問い合わせ先】松江市地方裁判所事務局
☎ 0852-23-1701

国税専門官募集について

国税庁では、国税専門官を募集しています。

【受付期間】4月1日(金)～4月15日(金)

受験資格や試験日程、申込用紙の請求など詳しくは広島国税局または大東税務署まで

〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30
広島国税局

ホームページアドレス <http://www.hiroshima.nta.go.jp/>

【お問い合わせ先】広島国税局 ☎ 082-221-9211または
大東税務署 ☎ 0854-43-2360

島根県の最低賃金

① 島根県最低賃金(16.10.1改正)……610円

② 産業別最低賃金(16.12.21改正)

- 製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業 ……717円
- 一般機械器具製造業 ……714円
- 電気機械器具、情報通信機械器具、
電子部品・デバイス製造業 ……662円
- 自動車・同附属品製造業 ……715円
- 百貨店、総合スーパー ……684円
- 自動車(新車)小売業 ……688円

※いずれも時間額

【お問い合わせ先】
島根労働局労働基準部賃金室 ☎ 0852-31-1158
または各労働基準監督署まで

H まちの ホットな話題

国家公務員 採用試験について

国家公務員採用 I 種(大学卒業程度)採用試験

【受付期間】4月1日(金)～4月8日(金)

国家公務員採用 II 種(大学卒業程度)採用試験

【受付期間】4月13日(水)～4月22日(金)

国税専門官・労働基準監督官・法務教官採用試験

【受付期間】4月1日(金)～4月15日(金)

受験資格や試験日程、申込用紙の請求など詳しくは人事院中国事務局まで

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30
人事院中国事務局

ホームページアドレス <http://www.jinji.go.jp/>

【お問い合わせ先】人事院中国事務局 ☎ 082-228-1183

とんぼろ維持出張所からのお知らせ

粟原トンネル ラジオ再放送設備完成!!

～粟原トンネル内でラジオ放送が聴けるようになりました～

国道54号は急峻な山間を通過しているため、異常気象などの時に通行止めになる区間があります。このような時の情報源としてラジオ放送がありますが、県内の国道54号には長いトンネルも多く、トンネル内でラジオ放送が聴けないところもあることから、放送が聴けるよう整備を進めて来たところ

です。粟原トンネル内の整備により、県内の国道54号にある6つのトンネルのうち、4つのトンネル内でラジオ放送が聴けるようになりました。



粟原トンネル



異常気象時などにおける
事前通行規制区間

【お問い合わせ先】〒690-3207 飯石郡飯南町頓原1618-4 国土交通省頓原維持出張所 ☎ 0854-72-0004
ホームページアドレス <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

第4回 斐伊川お花見レガッタ

今年で4回目を迎える斐伊川「お花見レガッタ」が開催されます。

毎年100クルー近くが参加し、ナックルフォア(5人のクルー、うち1人は舵手)の一般男女・雲南男女・シニア・ジュニアの部でレースを競います。

とき 4月17日(日)

ところ 雲南市斐伊川特設コース(木次町下熊谷)

【お問い合わせ先】斐伊川さくらボート協会(雲南市土地開発公社内)
☎ 0854-42-2241

子育て支援センターの活動案内

子育てをしているみなさんで交流してみませんか **4月**

木次町子育て支援センター

斐伊保育所併設 ☎ 0854-42-2030

- ①活動紹介
すくすく育児相談(9:30~)をのぞき、いずれも10:00~
- 21日(木)誕生会
 - 26日(火)体を動かして遊ぼう!
 - 28日(木)すくすく育児相談
- ②同級生の集いの日 毎月1・2・3火曜日
- 5日「うさぎちゃん」
 - 12日「りすちゃん」
 - 19日「ひよこちゃん」
- ③出前保育
- 13日(水)西日登公民館
 - 20日(水)日登公民館
 - 27日(水)雲南市木次健康福祉センター



大東町子育て支援センター

あおぞら保育園内 ☎ 0854-43-9500

- ①子育てサロン「木馬」(9:30~15:30)
- 場 所：地域福祉センターおおぎ内
毎週火曜日：5日、12日、19日、26日
毎週木曜日：7日、14日、21日(28日はお休みします。)
- ②バス遠足
28日(木) 詳細は支援センターへお尋ね下さい。
- ③子育て相談日
- 場 所：あおぞら保育園内
毎月第2・第4金曜日
※面接、電話どちらでも受け付けます。
 - 時 間：10:00~17:00



掛合町子育て支援センター

掛合保育所内 ☎ 0854-62-9900

- ①保育所開放日(9:00~11:00)
開放日には、自由遊び(保育所の子供たちと一緒に遊びます)や手遊び、絵本の読み聞かせ、親子ふれあい遊び、育児相談など行っています。ぜひ遊びにきてくださいね!
- かけや夢の子園 毎週水曜日：6日、13日、20日、27日
 - 波多分園 毎週木曜日：7日、14日、21日、28日



三刀屋町子育て支援センター

三刀屋健康福祉センター内 ☎ 0854-45-9501

- 一緒に親子遊びをしましょう。また、育児について保育士が相談にのりますので気軽に声をかけてください。新たな交流の輪も広がります。おじいさん、おばあさんも、どうぞ、お出かけください。
- 子育て支援センター開設日
毎週月~金曜日 9:00~12:00(祝日はお休みです)

- 活動紹介
- 8日(金) 10:00~ 幼児…計測、相談
- 15日(金) 10:00~ 赤ちゃん相談 赤ちゃんの計測や発育・発達の相談など
11:00~ 妊婦さん相談 妊婦さんの健康チェックや相談・指導など助産師・保健師・保育士が相談にのります。
- 22日(金) 10:00~ あそぼう広場(1歳半から) 砂遊びをしよう!

子育てサークル・サロン

- Kiss-Kidsとぶちびよ ☎ 0854-42-3988 奥井
Kiss-Kidsでは、ボランティアスタッフが集まり、託児(有料)や未就園児のサークル活動(ぶちびよ)、園児・小学生のサークル活動などを行っています。
- ①活動紹介
さくらまつりバザー(9:30~)を除き、いずれも10:00~
- 1日(金)さくらまつりバザー準備
 - 3日(日)さくらまつりバザー
 - 8日(金)ピクニック
 - 24日(日)どろんこ運動会
- 八日市会館の集い ☎ 0854-42-4788 飯塚
八日市会館では未就学児と親(祖父母)の子育てサロンを月1回土曜日に開催しています。
- 16日(土) 10:00~12:00



つくしっ子広場

- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎ 0854-49-8380
つくしっ子広場・ふちつくしっ子広場では、子どもたちが自由に遊んだり、絵本を読んだり、一緒にリズム体操をして楽しく過ごしています。おじいちゃん、お父さんも来てみてください!
- 場 所：なかよしホール、かもてらす
※日時についてはカレンダーでご確認ください。
また27日は、4月生まれのお友達の誕生会をします。
 - 活動の内容
栽培活動、制作活動、おやつ作りや豆まき、ひなまつりなど季節の行事、絵本の読み語り、人形劇などを行っています。
 - 参加費：100円(お茶代、活動費として)



図書館だより



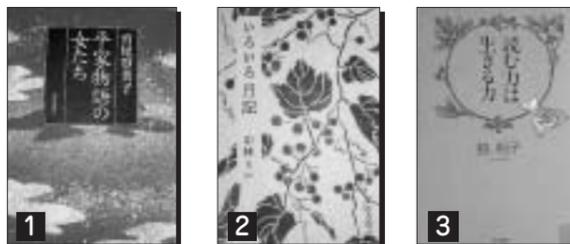
雲南市立大東図書館 ☎ 0854-43-6131

4月の休館日
毎週金曜日、30日(土)【図書整理日】

行事日程

- ★こくまちゃんくらぶ
とき：毎週月曜日 11時~
内容：乳幼児向けのわらべうたあそび、絵本の読み語り、紙芝居、手遊びなど
※わらべうたあそびのボランティア募集中です。大東図書館までご連絡ください。
★おはなしパーティ 4月はお休みです。

今月のおすすめ



- ①宮尾登美子「平家物語の女たち」
- ②中林 うい「いろいろ月記」
- ③脇 明子「読む力は生きる力」

新着の本(抄)

●橋本治「蝶のゆくえ」●北原亜以子「赤まんま 慶次郎縁側日記」●西村京太郎「十津川警部「悪夢」通勤快速の罟」●小手鞠るい「欲しいのは、あなただけ」●日野原重明「あるがまま行く」●沢田欣子「華めぐり記 山陰の女たち」●養老孟司 宮崎駿「虫眼とアニ眼」●大岡まさひ「「好き」をシゴトにした人」●津川博義「世界最速「超」記憶法」●A・ファニス「誰も書けなかった死後世界地図」●古川奈都子「心が病むとき心が癒えるとき」●立花書院「中海の怪談」●佐中孜「腎臓病 低たんぱくのおかず」●山崎典子「好き嫌いをなくす子どもレシピ」●樋口裕一「ホンモノの文章力—自分を売り込む技術」●とよたかずひこ「ごくらくももんちゃん」●島田ゆか「ぶーちゃんとおにいちゃん」●齋藤孝「がまの油」ほか

雲南市立木次図書館 ☎ 0854-42-1021

4月の休館日
毎週月曜日、29日(祝日)、30日(土)【月末整理日】

行事日程

- ★よみかたりのじかん
毎週木曜日 15:30~

今月のおすすめ



「大人の友情」
河合 肇著
あなたは友人の出世を喜べますか？人は何故裏切るのでしょうか？茶呑み友だちと贈り物の意味は？人生を癒やし支える友情を豊富な臨床例と文学作品からときほぐす人生論。



「力を引き出す」
柳本 嶺一著
バレーボール部監督として2度の廃部、うつ病を乗り越え、世界選手権13位からアテネ五輪5位入賞を果たした著者の、奇跡と感動の人材育成術。リーダー、指導者のバイブル。

新着の本(抄)

●水上勉「花畑」●市川拓司「弘海」●池井戸潤「銀行仕置人」●林真理子「夜ふけのなわとび」●浅田次郎「草原からの使者」●松井今朝子「銀座開化事件帖」●阿刀田高「こころ残り」●三崎亜記「となり町戦争」●田中芳樹「夜光曲」●赤川次郎「三姉妹、ふしぎな旅日記」●群ようこ「三味線ぞんまい」●黒川博行「蒼煌」●ユ ホヨン「パリの恋人(上)(下)」●島倉千代子「島倉家」●三浦敬三「101歳の少年」●蓮池透「奪還 第二章 終わらざる闘い」●加藤由子「幸せな猫の育て方」●岸恵子「私の人生ア・ラ・カルト」●ピーコほか「ピーコとサワコ」●甲野善紀ほか「身体から革命を起こす」●石川三千花「ラブシーンの掟」●三砂ちづる「オニババ化する女たち」●牧野直子「毎日の子どもレシピ」●布施知子「おりがみリング」●高橋恵美子「母と私の手ぬい服」●小林祥晃「Dr. コバの10年開運風水 本命星別」●鈴木みゆき「早起き・早寝・朝ごはん」●ヨースタイン・ゴルデル「サーカス団長の娘」●全国湯めぐり悠々会「休暇村付き ひとりで泊まれる温泉」●梶原しげる「友人代表の結婚スピーチ」●鎌田ケイ子「家庭の介護ハンドブック」●阿部純子「家事革命」●やなせたかし「人生なんて夢だけど」●山村武彦「大震災 これなら生き残れる」●ことばと保育を考える会「0歳からのことば育てと子どもの自立」ほか

4

April

問い合わせ先

- 大東健康福祉センター ☎0854-43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす ☎0854-49-8612
- 木次健康福祉センター ☎0854-40-1083
- 三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501
- 吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215
- 掛合健康福祉センター ☎0854-62-0727
- 大東体育文化センター ☎0854-43-2130
- 雲南市大東町民体育館 ☎0854-43-5511
- 大東町地域福祉センターおおぎ ☎0854-43-5610
- 雲南市加茂文化ホール ラメール ☎0854-49-8500
- 加茂B&G海洋センター ☎0854-49-7100
- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380
- 雲南市木次体育館 ☎0854-42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール ☎0854-42-1155
- 三刀屋文化体育館アスバル ☎0854-45-9222
- 三刀屋農村環境改善センター ☎0854-45-2645
- 雲南市掛合体育館 ☎0854-62-0013
- 掛合町まめなかセンター ☎0854-62-0231
- 吉田勤労者体育センター ☎0854-74-0214
- 島根県木次健康福祉センター ☎0854-42-2800
- 吉田公民館 ☎0854-74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎0854-75-0312

市民カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
◆アスバルウォーク (アスバル周辺/7:00~)	◆断酒会 (かもてらす/18:30~)	◆第6回木次さくら祭りグラウンドゴルフ交歓大会 (木次運動公園野球場、木次小学校グラウンド/9:30~)	◆春の交通安全運動 (4/6~15まで)	◆こっこランド (アスバル/14:15~)	◆三刀屋・吉田中学校入学式	◆御衣黄カップ(ソフトバレー) (アスバル/11:50~)
◆雲南市消防団任命式 (大東中学校体育館/15:30~)	◆「世良譲さんを偲んで…」and 昇幹夫ともしり・けんのトーク&ライブ (チェリヴァホール/14:00~)	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆第16回さくら名所100選認定記念親善ゲートボール大会 (木次町斐伊川河川敷コート/8:30~)	◆加茂幼稚園入園式	◆みとや城山まつり (城址公園~三刀屋川河川敷)
◆御衣黄カップ (アスバル)	◆きすき桜まつりメイン行事 (JR木次駅前~斐伊川堤防)	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆乳児健診 [対象:木次・三刀屋・掛合・吉田] (木次健康福祉センター/ 受付:4か月13:00~、10か月14:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆モンデンモモ「CD発売記念ライブ」 (ラメール/18:30~)
◆みとや城山まつり (城址公園~三刀屋川河川敷)	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター/9:30~11:00)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆大東中学校入学式
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆びよびよランド (アスバル/11:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆吉田小学校・吉田小学校民谷分校入学式
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆こっこランド (アスバル/14:15~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆アジアンシアター「チルソクの夏」 (チェリヴァホール/①14:00~②19:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆4・10ヵ月児健診 [対象:大東・加茂] (大東健康福祉センター/ 受付:4か月13:00~、10か月13:45~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆おはなしタイム (雲南市なかよしホール/10:30~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆水中ウォーク教室 (三刀屋健康福祉センター/13:30~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆アジアンシアター「チルソクの夏」 (チェリヴァホール/①14:00~②19:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆マタニティスクール (木次健康福祉センター/ 受付10:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆おはなしタイム (雲南市なかよしホール/10:30~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆1歳6か月・3歳児健診 (三刀屋健康福祉センター/ 受付:13:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆掛合酒蔵資料館オープン (10:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆掛合酒蔵資料館オープン 記念講演 (掛合総合センター/11:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆掛合酒蔵資料館オープン 記念講演 (掛合総合センター/11:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆両親学級 (かもてらす/14:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆両親学級 (かもてらす/14:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆精華女子高校吹奏楽部コンサート (ラメール/13:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆精華女子高校吹奏楽部コンサート (ラメール/13:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆断酒会 (三刀屋農村環境改善センター/ 19:00~)	◆三刀屋町内小学校入学式	◆断酒会 (三刀屋農村環境改善センター/ 19:00~)
◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加茂幼稚園竣工式	◆加つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆みどりの日	◆三刀屋町内小学校入学式	◆みどりの日

開催場所

大…大東町 木…木次町 掛…掛合町 他…その他
加…加茂町 三…三刀屋町 吉…吉田町

木次線トロッコ列車

「奥出雲おろち号」
4/2から運行開始!

- ◎運転区間
木次駅~備後落合間(60.8km)を一日一往復 各駅停車
木次(10:00発)~備後落合(12:14着)
備後落合(12:35発)~木次(15:34着)
- ◎運行期間
土・日・祝日。夏休み期間中は毎日運行。
- ◎全席指定席
乗車券の他に指定席券をお求めください。



きっぷのお求め、お問い合わせはJR西日本木次駅 ☎42-0127まで

春の全国交通安全運動

「ルールとマナーで安全しまね」

4月6日(水)
4月15日(金)

この運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

運動の重点

1. 子供と高齢者の交通事故防止
2. シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
3. 2輪車の安全利用の推進

4月から木次・三成・掛合の各警察署は再編され雲南警察署になります。この再編は、警察署の規模を拡大し、効率的な警察官配置と業務の合理化を推進することで、夜間・休日の体制やパトロール活動など治安強化を図ることを目的としています。そのための警察署・交番・駐在所の再編ですのみみなさんのご理解とご協力をお願いします。
また、昨年の木次警察署管内での交通事故による死者数が平成15年中と比較して減少したことに伴い、その功績を認められ木次警察署は島根県より表彰されています。



歳時記

■写真提供

加茂町加茂中
武田 清さん



季節ごよみ

— 光明寺の
釣鐘桜 —

加茂町大竹山にある出雲観音霊場の第七番札所「大獄山光明寺」。その境内にある八重桜は、同寺にある国の重要文化財の銅鐘にちなんで、釣鐘桜の愛称で親しまれ、4月中旬から見頃を迎えます。



編集後記

今月号の表紙は桜。本格的な春の訪れを告げる桜の開花とともに、市内各地の花見スポットには大勢の観光客が訪れ、雲南市が一番輝く時期を迎えます。青空に映える桜もさることながら、ライトアップされ幻想的な情景に映る夜桜にも魅力があります。市内にある桜の中には、樹齢80年以上の桜もあり、その老木はこれまで多くの困難を乗り越え、今なお多くの花を咲かせています。本文で紹介していますように、桜の植樹をされている団体もあります。桜はすぐに多くの花が咲くものではありませんが、10年後、何十年後には、大勢の人が訪れる新しいふるさとの花見スポットになっていくでしょう。

そして、桜の季節には、多くの出会いと別れがあります。旅立つみなさんは、それぞれの思い出に映る桜を想い、いつかまたぜひふるさとへ帰ってきて欲しいと思います。

・  unnan-city@city.unnan.shimane.jp に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp